1. 事業の概要(Plan)

	事業名	事業No	341	1	観光振興	見光振興事業								
	総合計画	- 1	めざすまち	の姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち 担当部								市民経済部	
	心口可性		基本計画【放	施策】	6一⑥人が集うまち					担当課	商工観光課			
明本マ笠利口		0	一般	会計	07 款 商工	7 款 商工費			項	商工費		03 目	観光費	
F	関連予算科目		予算事業	業名	基本事業 (事業1)	観光振興			細事業名			観光振興事業		
	実施主体	*			実施方法	対象				象	全	市民		
	事業期間		開始年	度			終了予定	年度		·				
	事業の目	的	市内観光旅	施設及	び宿泊施設のス	人込客	客数増加を	図る						
	事業の概	要	静岡県内、県西部地区及び浜名湖周辺の市町並びに各種団体と協調し観光行政を展開した。 湖西湖上花火大会の開催 ウォーキングイベントの開催等											

2. 事業の実績(Do)

2. 于未以入限(D	0)
事業実績	広域連携において、湖西市の観光イベントを周知し、パンフレットやモデルコースに組み込まれるようにした。 H25女河浦海水浴場利用者数:6,112人 ウォーキングスタンプラリー参加者:290人
-m ex	広域的な連携、取り組みがどうしても浜松市中心になる

				平成24年度			平成25年	平成26年度			
	_	事業費(A)	当初予算額	12,3	377 =	田土	7,964	千円		7,590	千円
-	기	争耒貸(A)	決算(見込)額	12,0	004 =	田土	7,777	千円			千円
-	ر ح	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など		=	田子		千円			千円
-	$^{\sim}$		一般財源	12,0	004 =	円	7,777	千円		7,590	千円
		人件費	(B)	4,0	061 =	田土	4,726	千円		7,572	千円
	-	人工(職員	員数の内訳)	0.5 人			0.6	人		1.0	人
		トータルコス	F (A) + (B)	16,0	065 =	田土	12,503 千円			15,162	千円
;	舌	内容			単位	<u>†</u>	平成24年度	平成2	25年度 平成2		6年度
Ē	動					目標	400		400		400
ŧ	旨	湖西ウォー ³ 者	フリー参加		実績	217		290			
ŧ	票				達成	度	54.3%		72.5%		

3. 評価(Check)

	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」	必要性				
	《判定理由》					
総合判定	観光産業の育成を進めなければならないが、急激な展開 はできない	有効性 効率性				

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後	事業の 方向性	改善(実施主体の変更)
の方向性	今後の 取組内容 (課題に対する 改善等)	2つの観光協会を合併、独立させ、観光協会が主体となって市内のイベントを行うことが必要である。

1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	342	湖西まつ	り推進事業	業							
総合計画	めざすまちの姿	6 産業の乳	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち 担当部								
心口 61 四	基本計画【施策】		6-⑥人が集うまち 担当課 商工観						商工観光課		
明本マ祭刊口	一般会計	07 款 商工	費	01	項	商工費	03		観光費		
関連予算科目	予算事業名	基本事業 (事業1)	観光技	長興費	費 細事業名 (事業2)				湖西まつり推進事業		
実施主体		実施方法			対象	1	その作	その他 不特定多数			
事業期間	開始年度		終了予定	年度							
事業の目的	祭りを通じて	秀客を図り、広く	(PRを行う								
事業の概要	■ 1 08月下旬の土曜日に開催する。 ○各種イベントや踊りを中心ににぎわいの創出を行う。										

2.	事業の実績(Do)											
12.610人の参加者 事業実績												
市民が企画運営し、実行する体制が理想的課制・題												
				平成2	4年月		平成25年	丰度	Ŧ Z	<u> </u>	平成26年	度
_	事 ## (^)		á初予算額	予算額 6,90		千円	6,55	55	千円		6,555	千円
	事業費(A)		草(見込)額	6,3	382	千円	6,16	62	千円			千円
ス	財源内訳		特定財源 ・県補助金など	千円					千円			千円
			一般財源	6,3	382	千円	6,16	62	千円		6,555	千円
	人件費		(B)	6,328 千円			7,089 千円				7,031	千円
	人工(職員	員数(の内訳)		0.8	人	0	0.9 人			0.9	人
	トータルコス	(h ()	A) + (B)	12,7	710	千円	13,25	51	千円		13,586	千円
活	内容			È	単位	平成24年度	F	平成2	5年度	平成2	6年度	
動	D		人	目標	3,00	00		5,500		5,500		
指	6 参加者数					実績	5,36	60		7,050		
標					達	成度	178.7	%	1	28.2%		

3. 評価(Check)

	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	必要性
	《判定理由》	
総合判定	参加者数が増えており、湖西市の夏のイベントとして定着した。会場のキャパシティから参加者数の大幅増は難しいが、昼間の子ども向けイベントに市民との協働による内容の充実を図り参加者の増加に繋げる。	有効性 優先性
		効率性

4. 今後の事業の方向性(Action)

今 後	事業の 方向性	改善(実施主体の変更)
の方向性	今後の 取組内容 (課題に対する 改善等)	市民主体に移行するため各種団体との協議が必要である

1. 事業の概要(Plan)

事業名 事業No	344	道の駅潮	見坂管理	軍営	事業				
総合計画	めざすまちの姿	6 産業の発	展や交流に	市民経済部					
総□計世	基本計画【施策】	6一⑥人が集うまち 技						商工観光課	
田本るない口	一般 会計	07 款 商工	.費	01	項 商工費		03 目	観光費	
関連予算科目	予算事業名	基本事業 (事業1)	道の駅管理	運営	事業費	細事業名		の駅潮見坂管理運営事業	
実施主体		実施方法		対象			その他 不特定多数		
事業期間	開始年度		終了予定	年度		,			
事業の目的		市内観光施設及 による、町の駅 提供				王図る。			
地域振興施設の運営管理 委託先業者及び出荷部会と合同イベントの開催 ・ 七タイベント ・ 元気フェスタ等									

2	. 事業の実績(Do)										
	情報コーナーの充実 イベント等の開催 安心・安全な商品の提供 H25利用客数: 1,058,096人										
	課題		使用者の選定方 開駅依頼、一事		用を行	ってきた	が、公募を含め施設は	使用の方法	去を検討す	る必要があ	る。
				平成2	4年周	支	平成25年	隻		平成26年	度
_	一		当初予算額	27,5	503 千円		26,894	千円		27,276	千円
_] 事業費(A)	決	算(見込)額	26,4	436 千円		26,262	千円			千円
 ス	以財源内訳	※ 国	特定財源 国・県補助金など	26,4	136	千円	26,262	千円	:	27,276	千円
			一般財源	C		千円	0	千円	0		千円
 	人件費		(B)	7,	173	千円	4,475	千円		5,409	千円
1	人工(職員	員数	(の内訳)		1.0	人	0.6	人		0.7	人
	トータルコス	; - ((A) + (B)	33,6	509	千円	30,737	千円	;	32,685	千円
活	内容			单	単位	平成24年度	平成2	5年度	平成2	:6年度	
動	ן ו				万F	目標	44,000		46,500		46,500
指	売上金				וני	実績	44,581		48,112		
樗					達	成度	101.3%	1	03.5%		

3. 評価(Check)

О. ДТ ДД (ОТТОС	<u> </u>	
	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	必要性
	《判定理由》	
総合判定	地域農産物のシェアも拡大しており、市の情報発信が出 来ている。	有効性優先性
	76.00	
		効率性

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後	事業の 方向性	改善(その他)
の方向性	今後の 取組内容 (課題に対する 改善等)	経営方針について、定期的に意見交換をして改善を進めた方がより効果があがる。

1. 事業の概要(Plan)

事業名 ^{事業No}	345	45 わんぱくランド管理運営事業							
総合計画	めざすまちの姿	6 産業の発展や交流による活力あふれるまち 担当部					市民経済部		
心口引出	基本計画【施策】	6-⑥人が集うまち				担当課	商工観光課		
明本マ祭刊口	一般 会計	07 款 商工	費	01	項	百工費	03 目	観光費	
関連予算科目	予算事業名	基本事業 (事業1)	んぱくランド	管理	軍営事業	細事業(事業2	名) わん	ルぱくランド管理運営事業	
実施主体		実施方法	実施方法			2 =	全市民 不特定多数		
事業期間	開始年度	終了予定年度							
事業の目的	新居浜温泉の源泉を利用した夏季限定プールを運営し、観光客を誘致する。プールの運営を通じ、観光客や 市民へのレクリエーションの場を提供する。								
事業の概要	わんぱくランド(夏季限定プール)の管理運営 ・入場者の安全見回り・入場料金の徴収 ・施設の保守、修繕等の整備 イベントの実施								

2. 事業の実績(Do)

	H25 利用者数 30,169人 H25収入額 10,138,340円 事業実績								
	採算性を高めるためには利用者数の増加が必要だが、平日の利用者が少ない。 課 題								
			平成2	4年度	平成25年	平成26年度			
_	」] 事業費(A)	当初予算額	22,1	121 千円	18,278	千円	;	30,828	千円
-	」 事業負(A)	決算(見込)額	24,2	249 千円	16,932	千円			千円
ス	り、財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	11,2	200 千円	11,971	千円		10,959	千円
		一般財源	13,0	049 千円	4,961	千円		19,869	千円
	人件費 (B)		2,8	343 千円	2,986	千円		2,704	千円
1	人工(職員数の内訳)			0.4 人	0.4	人		0.4	人
	トータルコスト(A)+(B)		27,0	092 千円	19,918	千円	;	33,532	千円
泪	5	内容		単位	平成24年度	平成2	5年度	平成2	.6年度
重	t		目標	22,000		28,000		28,000	
推	プール入場	者数	実績	27,540		30,169			
標	<u> </u>		達成度	125.2%	1	07.7%			

3. 評価(Check)

		B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」	必要性
		《判定理由》	
総合当	判定	老朽化が激しく、施設の採算性の面と安定した運営に課題がある。	有効性 効率性

4. 今後の事業の方向性(Action)

今後	事業の 方向性	改善(その他)
の方向性	今後の 取組内容 (課題に対する 改善等)	計画的な修繕計画を実施する。